

令和7年度国補正予算（国土交通省）の内示状況

令和7年12月24日（水）
知事定例記者会見資料

担当：県土マネジメント部
総務課 大澤、松田
（内線：63641, 63647）
道路建設課 楠本、坂野
（内線：63771, 63774）
河川整備課 松井、近藤
（内線：63931, 63933）

令和7年度国補正予算（国土交通省）の内示

令和7年12月17日に国土交通省から令和7年度補正予算の配分が発表されました

① 県事業（国費ベース）：約61億円 → 前年度比 1.13（＋7億円）

<内 訳>

- | | | |
|----------|--------------|---------------------|
| 1) 道路・街路 | ・配分額 約 39億円 | → 前年度比 1.03（＋1億円） |
| 2) 河川 | ・配分額 約 11億円 | → 前年度比 1.88（＋5億円） |
| 3) 砂防 | ・配分額 約 8億円 | → 前年度比 0.85（▲1億円） |
| 4) 下水道 | ・配分額 約 2億円 | → 前年度比（皆増） |
| 5) 公園 | ・配分額 約 0.8億円 | → 前年度比 2.65（＋0.5億円） |

② 直轄事業（事業費ベース）：約62億円 → 前年度比 1.35（＋16億円）

<内 訳>

- | | | |
|-------|-------------|--------------------|
| 1) 道路 | ・事業費 約 36億円 | → 前年度比 1.71（＋15億円） |
| 2) 河川 | ・事業費 約 24億円 | → 前年度比 1.12（＋3億円） |

※紀の川（奈良県域）分については、後日の事業計画通知により事業費が判明しますので、その分は除いています

- | | | |
|---------|--------------|---------------------|
| 3) 砂防 | ・事業費 約 2億円 | → 前年度比 0.83（▲0.4億円） |
| 4) 国営公園 | ・事業費 約 0.4億円 | → 前年度比 0.23（▲1億円） |

上伸した主な道路事業：広域道路ネットワーク整備の加速(直轄道路分)

1. 国・奈良県の取組、要望内容等

- 紀伊半島アンカールートをはじめとする広域道路ネットワークの整備促進、関連事業の令和7年度補正予算を例年以上に確保
- 高速道路のミッシングリンク・ボトルネックの解消
- 国土強靱化実施中期計画の年度内策定とミッシングリンクの供用目標を早急に公表

【高規格道路】

- 京奈和自動車道 大和北道路 [配分額 約19億円→前年度比 2.81]
(仮称) 奈良北IC～(仮称) 奈良IC
・トンネル工事の早期着手
(仮称) 奈良IC～郡山下ツ道JCT
・用地取得及び工事の促進
・(仮称) 大和郡山北IC(南側ランプ)～郡山下ツ道JCT間の次期5ヵ年における供用目標の確実な公表

- 京奈和自動車道 大和御所道路 [配分額 約5億円→前年度比 1.37]
・供用目標を早急に公表、工事の促進

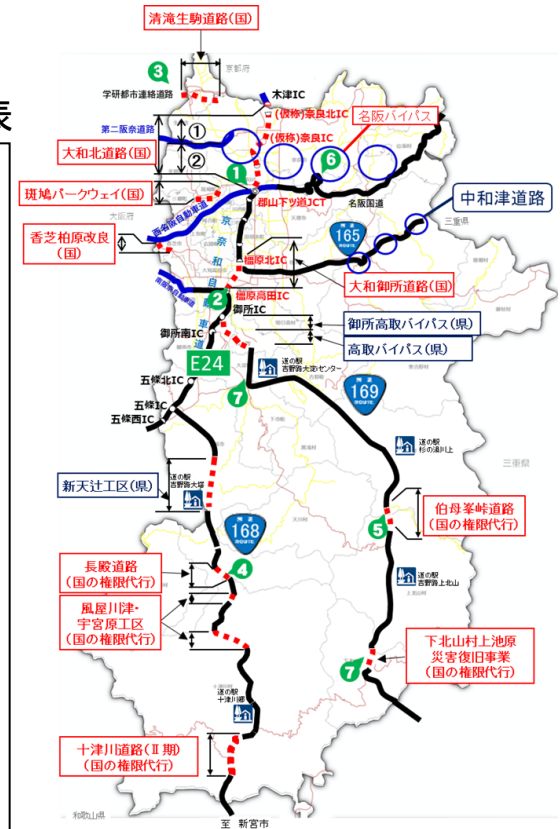
- 清滝生駒道路、五條新宮道路、奈良中部熊野道路
・用地取得及び工事の促進 [配分額 約10億円→前年度比 1.68]

- 名阪国道の抜本的な対策に向けた検討

【一般広域道路】

- 国道25号 斑鳩パークウェイの整備促進 [配分額 約0.5億円→前年度比 1.25]
- 国道165号 香芝柏原改良の整備促進

国への要望



2. 政府予算案の内容

○令和7年度補正予算において、以下の予算が配分された(事業費ベース)

- ・直轄道路事業※1：約36億円 → 前年度比1.71倍(+15億円)

※1：下北山村前鬼～上池原災害復旧の予算は除く

上伸した主な河川事業：大規模災害の対応力強化

1. 奈良県の実施、要望内容等

【本県の取組】

河川改修による「ながす対策」、内水対策等による「ためる対策」、貯留機能保全区域等の指定による「ひかえる対策」の3本柱により流域全体で対策を行う「流域治水」を推進

【整備効果】

- 概ね 10年に1回程度の確率規模の降雨による洪水を安全に流下させる
- 概ね100年に1回の確率規模の降雨に対する内水氾濫箇所の解消

国への要望

■ 「流域治水」の実現に向けた必要な予算の確保

- 河川改修事業等の推進
- 直轄事業の推進（重点的な予算配分）
- 貯留機能保全区域を指定した県が行う流域治水事業に対する重点的な予算配分
- 流域全体で雨水を「ためる対策」を推進していくための支援（奈良県平成緊急内水対策事業への重点的な予算配分）
- 貯留機能のある農地保全（＝貯留機能保全区域指定）に向けた営農支援拡大

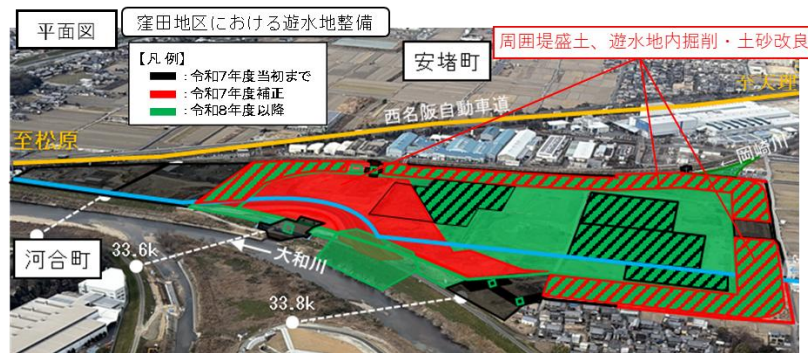
2. 国の取組

【国の取組】

直轄事業では、流域治水の取組として大和川遊水地整備事業を推進

【整備効果】

- 大和川の水位低下を図り、氾濫による浸水被害を防止
- 内水を取り込む遊水地とすることで、内水による浸水被害も軽減



3. 政府予算案の内容

○令和7年度補正予算において、以下の予算が配分された（事業費ベース）

- | | | |
|-------------------|----------|------------------------|
| ・個別補助事業（特定都市河川） | ：約 15 億円 | →前年度比 2.44 倍（+ 9 億円） |
| ・防災・安全交付金事業 | ：約 4 億円 | →前年度比 1.04 倍（+ 0.1 億円） |
| ・個別補助事業（ダムメンテナンス） | ：約 4 億円 | →前年度比 2.85 倍（+ 3 億円） |
| ・直轄遊水地整備事業 | ：約 18 億円 | →前年度比 1.08 倍（+ 1 億円） |